

利益相反行為に関する自己申告書(記載例)

〈ご注意〉以下のいずれかの要件に該当する場合は、本申告書の提出をお願いします。
経済的利益の基準(本法人における所定の手続きにより許可を受けた兼業を除く。)

ア)個人金銭的利益が、1年間1企業等当たり累積で、100万円超又はエクイティのシェアとして5%超の場合

イ)職務関連金銭的利益が、1年間1企業等当たり累積で、200万円超の場合

※提出時期は、申告者の状況が要件に該当した時と年度当初に前1年間の申告とします。

個人金銭的利益：個人として受け取る給与、サービス対価(コンサルタント料、謝金等)、エクイティ(公開・未公開を問わず株式、出資金、ストックオプション、受益権等)、知的財産権(特許、著作権、ロイヤルティ等)等

職務関連金銭的利益：職務に関連して受け取る産学官連携活動に係る共同研究経費、受託研究経費、研究助成金、寄附金、技術研修経費、企業等から派遣される研究者等の受入れ、依頼試験・分析、機器の提供等

利益相反管理委員会 委員長 殿

1 申告対象者

所属	職・氏名	連絡先(内線番号)
●●×学	教授 XX XX	(内線****)

2 利益相反行為に関する状況

ア)の状況(申告の範囲は、申告者並びに生計を一にする配偶者及び一親等の者<両親及び子ども>)

企業等の名称	利益の種類	金額又はシェア	年区分	受益者区分	備考
産学連携株式会社	未公開株式	10%		本人・家族	〇×と共同出資によりベンチャー企業を平成20年5月設立
〇×病院	報酬	1,500,000円	暦年・年度	本人・家族	兼業従事による報酬

イ)の状況

企業等の名称	利益の種類	金額	年区分	備考
△□製薬株式会社	治験	3,000,000円	暦年・年度	
XX株式会社	寄附	2,500,000円	暦年・年度	
ABC財団	研究助成金	3,000,000円	暦年・年度	平成20年度公募による研究助成金
PQR医療機器	〇×分析器	4,000,000円	暦年・年度	PQR医療機器からデモ用として現物提供

ア)イ)における活動状況

企業等の名称	役割又は役職	活動内容

3 その他

()

(第6条関係) 平成21年10月8日 利益相反管理委員会決定 平成21年12月25日 最終改正

○添付資料 (エクイティの申告がある場合) :

企業等の概要がわかる資料 (定款、株主構成、役員、従業員数、組織、主要製品、売上高等)

私の利益相反行為に関する状況は上記のとおりであることに相違ありません。

必ず記入。

申告年月日 令和 年 月 日

申告者による
自署・捺印。

申告者 署名 XX XX ⑩